

美輪明宏ドキュメンタリー

～黒蜥蜴を探して～

どんなことがあっても、
私を支えてくれたのは、愛でした。



ジャンルを越えたビジョンのもと、新しいアーティスト像を作り上げた
美輪明宏の華麗な活動の歴史と実像に迫るドキュメンタリー

主演：美輪明宏

出演：横尾忠則、深作欣二、北野 武、宮崎 駿ほか

監督：バスカル＝アレックス・ヴァンサン／撮影監督：アレクシ・カヴィルシン／編集：セドリック・デフェルト

原題：Miwa : à la recherche du Léopard Noir (Miwa, A Japanese Icon)／2010年／フランス／日本語・フランス語／63分

提供：パルコ 配給：アップリンク 宣伝：アップリンク・Playtime・佐々木瑠都 ©KIREI

UPLINK

PARCO

美輪明宏自身が語る 愛と闘いの記録



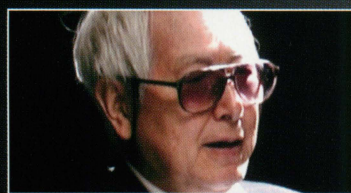
私が1952年にシャンソン喫茶で、男でも女でもないという今のビジュアル系の格好で歌い始めて、銀座で有名になったのがきっかけで、それまで隠れていたゲイの人たちもそうしたファッションをしたらんです。だから日本人は、デヴィッド・ボウイやボーイ・ジョージ（カルチャー・クラブ）が出てきたとき、誰も驚かなかったの。そのずっと前に私がいたから。

——美輪明宏



美輪さんもマルチプルな人間ですから、演出もプロデュースもするし、俳優として役者として出演されるし、衣装も美術装置もデザインして、なにもかもぜんぶひとりてやってしまう人なんです。

——横尾忠則（美術家）



舞台の『黒蜥蜴』と同じような世界、というオファーがあって、丸山明宏という男性の俳優が女性に扮して、ヒロインに据え映画を作るというのは、歌舞伎では常識だけど、映画ではなかなかなかった。そこから、どういうストーリーを作り上げていくかでいろいろディスカッションがあった。

——深作欣二（映画『黒蜥蜴』監督）

映画『黒蜥蜴』（1968年）により、美輪明宏に魅せられたフランス人監督パスカル＝アレックス・ヴァンサンが、美輪明宏本人への密着取材や、横尾忠則氏へのインタビューなどを敢行。

1952年の歌手デビューから、2012年のNHK紅白歌合戦で歌われた「ヨイトマケの唄」（1966年）の逸話や生前の深作欣二監督のインタビュー、そして宮崎駿監督『もののけ姫』（1997年）での声優出演時のエピソードまで、貴重なアーカイブ映像を交え、その唯一無二の実像と活動の歴史に迫る。

